

2024 年度採用 臨床研修医募集要項

1 プログラム名称

東京医科大学八王子医療センター研修プログラム

2 募集定員

・15名
※定員数の正式決定は、後日東京都福祉保健局の通知により決定します。

3 出願資格

原則として第118回日本医師国家試験を受験する者、あるいは医師国家試験に合格し新たに臨床研修を行う者。

4 選考方法

東京医科大学病院、茨城医療センター、八王子医療センターの採用試験を合同で実施します。

マッチング順位の基準は各施設で異なります。

- (1) 試験 日：①2023年7月22日(土) 午前：筆記試験 午後：面接
②2023年7月24日(月)
※所属大学の卒業に関わる行事、または他施設の採用試験により受験できない場合のみ②を選択可
- (2) 試験場所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1 東京医科大学病院
- (3) 試験内容：筆記試験(医学問題、一般常識)、面接
※鉛筆・消しゴムを持参すること
- (4) 結果発表：医師臨床研修マッチング協議会の最終結果発表による。
発表日：2023年10月26日(木)

5 出願について

- (1) 出願期間 2023年6月19日(月)～2023年7月12日(水) 必着
- (2) 出願方法
下記の書類を第1希望の施設へ郵送(書留)もしくは、各施設の卒後臨床研修センター事務局に持参してください。
当院送付先：〒193-0998 東京都八王子市館町1163番地
東京医科大学八王子医療センター 卒後臨床研修センター事務局
- (3) 出願書類
a. 臨床研修医願書(当院指定。ダウンロード(pdf形式)してご記入ください)
b. 地域枠の従事要件に関する確認書
c. エントリーシート(pdf形式)
d. CBT個人別成績表(写し)
e. 成績証明書(卒業見込みの者は5年次までのもの)
f. 卒業(見込)証明書
g. 推薦状1通(書式は自由。ダウンロード(pdf形式)してご利用もできます)
推薦状の宛先は、第1に希望する施設の施設長宛にて作成してください。
推薦状作成者は学(部)長や担当教諭(担任)、クラブ顧問等が挙げられます。
h. 84円分の郵便切手
i. 長形3号(120×235) 封筒1枚(受験票送付用)
※封筒には、返信先住所を記載し、h.の切手を貼付すること。
j. 受験理由証明書(書式は自由)
※②試験日(7/24 月) 受験を希望する方のみ提出
7月22日の当院臨床研修医採用試験を受験できない理由となる、

所属大学のカリキュラム表や、他施設の採用試験日が分かる書面等をご用意ください。

※東京医科大学出身者はe～g(成績証明書、卒業(見込)証明書、推薦状)は不要。

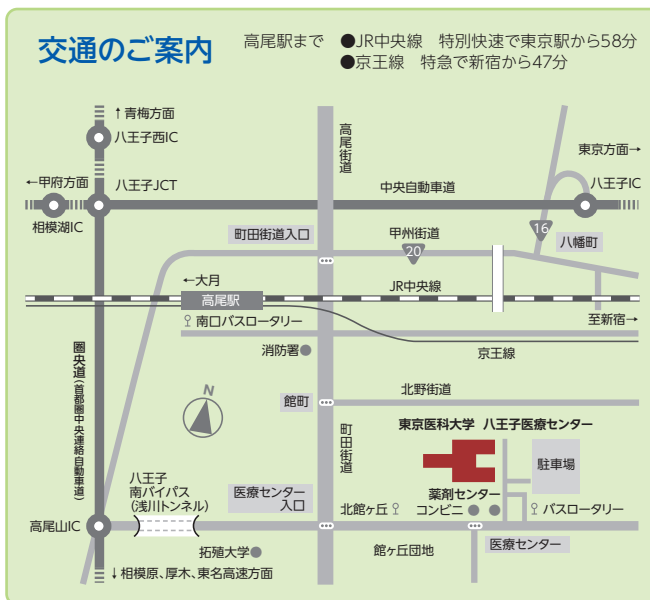
6 待遇・その他

- 1) 給与：月額約25万円(基本給19万円+奨励金6万円)
※日直 月1回、当直 週1回(上限5回) 日・当直手当は別途支給。
※勤務時間は原則9時～17時 なお当直明けは勤務免除とする。
- 2) 身分：常勤(臨床研修医)
- 3) 宿舍：敷地内に寮完備、希望者は利用可能。
- 4) 社会保険、労災保険、雇用保険：加入
- 5) 健康診断：年2回

7 病院見学・お問い合わせ

東京医科大学八王子医療センター
卒後臨床研修センター事務局
TEL: 042-665-5611(内線2392) 受付時間 9:00～17:00
E-mail: h-kenshu@tokyo-med.ac.jp

◆病院見学はこちら：www.hmc-kenshu.jp/kengaku.html.



適度な研修医人数で十分な経験を積み指導を受けられる

研修医が1学年15名と適度な人数であり、全研修医が多様な症例や手技を学ぶことができ、経験豊富な指導医から質の高いマンツーマン指導を受けることができます。

NPO法人 卒後臨床研修評価機構の認定病院です

当院は平成19年、全国の大学病院に先駆けてNPO法人 卒後臨床研修評価機構の認定を全国の大学病院「第1号」で獲得し、現在も継続受審・認定を受けております。

今後も厚生労働省指定の「基幹型臨床研修病院」として、日本の未来を担う医師の養成に力を注いでいきます。



臨床研修に係る取組み、活動、イベント情報他、研修医採用情報などの情報発信を行っています。アクセスは、当院ホームページのバナーから「卒後臨床研修センター」➡「Facebook」へ。
(www.tokyo-med.ac.jp/hmc/)

2024年度採用

臨床研修医募集案内



東京医科大学八王子医療センター
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY HACHIOJI MEDICAL CENTER

新たなイノベーションを求めて臨床研修を

病院長
池田 寿昭

東京医科大学八王子医療センターは、1980年に八王子市と学校法人東京医科大学からの強力なサポートを得て開設された病院です。そして、現在まで八王子市を含め南多摩医療圏の中核病院として機能してきております。奇しくも、八王子市は、中核市として認定された地域で、八王子市が誇る「市民力、地域力」を活かし、さらにアップグレードできる街づくりが行われております。その意味では、当センターも、「スタッフ力と病院力」を結集して、地域医療に積極的に貢献できる病院を目指しております。

近年は、医学生及び臨床研修医に対する卒前、卒後の教育システムの充実も重要視されており、当センターは、2007年に全国の大学病院に先駆けて第一号の卒後臨床研修評価機構認定を受けております。当センターの特徴としては、三次救命救急センター、移植医療、がん診療拠点を掲げておりますが、「heart attack, brain attack」に対する教育指定施設として地域医療に貢献してきております。もちろん、そのほかの診療科においても、それぞれ積極的に臨床、教育、研究が行われております。

ここ数年は、研修医からも絶大な人気のある病院として認知されています。

当センターは、都会の雰囲気と郊外の自然の両方を体験できる魅力ある立地にあり、何よりも教育に熱心な指導医の先生方が皆さんと一緒に仕事ができることを心待ちにしております。



■施設概要 2023年4月1日現在

開設：昭和55年4月1日
所在地：東京都八王子市館町1163番地
敷地面積：48,865㎡
建築面積：14,499㎡
建築延面積：52,420㎡
病床数：総病床数 610床（一般602床、感染症8床）
第三次救命救急センター 40床

研修医の主な出身大学

東京医科大学、日本大学、慶應義塾大学、札幌医科大学、弘前大学、徳島大学、鳥取大学、愛知医科大学、獨協医科大学、東京大学、大分大学、和歌山県立医科大学、旭川医科大学、山梨大学、新潟大学、杏林大学、日本医科大学、昭和大学、東邦大学、信州大学、横浜市立大学、東海大学、金沢大学、島根大学、岐阜大学、近畿大学、秋田大学、聖マリアンナ医科大学、岩手医科大学、広信大学、帝京大学、川崎医科大学、浜松医科大学、群馬大学、東京女子医科大学 他

緑豊かな八王子で充実した臨床研修を

卒後臨床研修センター長
河地 茂行

東京医科大学八王子医療センターは東京都八王子市の観光名所で名高い高尾山のふもとにある、風光明媚な自然に囲まれた病院です。先進医療に取り組むと共に、約56万人を抱える八王子市を含む南多摩医療圏の地域医療を支える基幹病院としての役割も果たしています。

当院の特徴の第一は、豊富な臨床経験を積めることです。研修医を1学年約15名に限定しており、各診療科では圧倒的に高い経験値を身につけることができますと思います。

第二の特徴は当院の多様性(Diversity)です。先進医療に取り組むとともに、地域医療を支えるラストホープを担う病院であること、地域がん診療連携拠点病院としてあらゆるがんを扱うとともに心筋梗塞や不整脈、脳卒中から認知症に到るまで多彩な疾患を扱っていること、腎・肝を主とした臓器移植を手がける移植実施施設であるだけでなく、臓器提供施設連携体制構築事業の拠点病院として脳死下臓器提供にも積極的に取り組んでいること、24時間365日応需する救急医療体制で3次はもちろん2次救急にも対応する一方で、年間5000例を越える待機手術を肅々とこなす手術部など、当院で学べないことは無いと言っても過言ではないほど多様な医療に取り組んでいます。

第三の特徴は、これらを担う医療従事者の温かさです。老若男女分け隔てない医師・看護師・メディカルスタッフは出身大学や経歴も様々で、それぞれの個性を生かして「患者さんとともに歩む良質な医療の実践」という共通の目標を持って日々働いています。チーム医療の輪は診療科間だけでなく、看護師やメディカルスタッフ・職員との間にも着実に拡がり成果を挙げています。研修医が日々接する病棟スタッフの温かさは特筆に値します。

これらの特徴を持つ当院の臨床研修は、研修医が望むことを叶えるための良質な研修を目指しています。研修医宿舍(緑風館)を完備し、日々の研鑽のための自習室や図書館はもちろん、親睦を深めるためのラウンジにまできめ細やかに心を配っています。

研修医に家族の一員のように寄り添い、困った時には頼りになる卒後臨床研修センターが常にあなたと共にあります。迷うことなく、当院での研修に飛び込んで下さい。心よりお待ちしております。

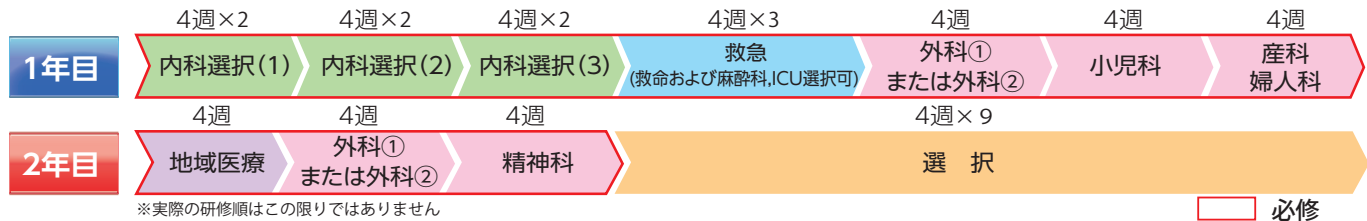
■研修体制■

研修管理委員長	池田 寿昭 (病院長)
研修センター長	河地 茂行 (消化器外科・移植外科)
副研修センター長	尾田 高志 (腎臓内科)
	青木 昭子 (リウマチ性疾患治療センター)
	梶原 直央 (呼吸器外科)
センター長補佐	郡司 崇裕 (消化器外科・移植外科)
	酒井 敬史 (腎臓内科)

＝ あなたの期待を裏切らない研修を
常に提供しています ＝

募集定員：15名 東京医科大学八王子医療センター研修プログラム

各研修医の個性・意欲を尊重し、必修科以外を自由選択36週とする。1年目に内科24週(3科選択)、救急12週(救命救急センター8週以上、麻酔科・特定集中治療部の選択も可能)、外科①、外科②(病院必修)、小児科、産科・婦人科、精神科各4週のうち48週を選択する。2年目は地域医療4週を必修とし、1年目で選択していない必修科を2科(各4週)選択、残り36週を自由選択とする。また、必修分野において一般外来での研修4週と在宅医療での研修を含めることとする。



※実際の研修順はこの限りではありません

内科 24週
下記の診療科(9科)から選択(1つの診療科は8週とする)
1.血液内科 2.呼吸器内科 3.循環器内科 4.糖尿病・内分泌・代謝内科
5.消化器内科 6.腎臓内科・血液浄化療法室 7.脳神経内科 8.高齢診療科
9.リウマチ性疾患治療センター
救急 12週
救命救急センター8週以上
麻酔科
特定集中治療部 (ICU)
地域医療 4週
八王子市医師会会員の医院・病院(18ヶ所)、大島医療センター(東京都)、南部町医療センター(青森県)・屋久島徳洲会病院(鹿児島県)
外科② (病院必修) 4週
13科 1.呼吸器外科 2.心臓血管外科 3.消化器外科・移植外科 4.腎臓外科 5.脳神経外科 6.耳鼻咽喉科・頭頸部外科 7.乳腺科 8.整形外科 9.泌尿器科 10.形成外科 11.眼科 12.皮膚科 13.歯科・口腔外科

■研修プログラム参加診療科

血液内科／循環器内科／糖尿病・内分泌・代謝内科／消化器内科／呼吸器内科／腎臓内科・血液浄化療法室／脳神経内科／高齢診療科／総合診療科／リウマチ性疾患治療センター／臨床腫瘍科／呼吸器外科／心臓血管外科／消化器外科・移植外科／腎臓外科／乳腺科／脳神経外科／整形外科／形成外科／小児科／産科・婦人科／眼科／耳鼻咽喉科・頭頸部外科／皮膚科／泌尿器科／(歯科・口腔外科)／感染症科／麻酔科／救命救急センター／放射線科／臨床検査医学科／病理診断部／特定集中治療部

東京医科大学卒
研修医2年目素晴らしい人たちに囲まれた研修生活は
一生の宝物

当院は医師やメディカルスタッフとの距離が近く、非常にアットホームな環境で研修が出来ます。チームの一員として医療に携わることができるため、責任を持って患者に接する機会も多いように感じています。職員の方々は優しく、右も左もわからない1年目の4月は、丁寧に病棟業務やルートの取り方などを教えていただきました。また、市中病院と大学病院という両方の良い側面を持ち合わせており、市中病院としては2次救急のファーストタッチや、科によっては入院患者の管理を自分で行うことができます。ですが、完全に1人に任されるのではなく、指導医からのフィードバックを受けながら、適切な医療を学ぶことが出来ます。一方、大学病院として、抄読会や科内・学会発表の機会が多く、アカデミックな面もあります。

そして1番当院の研修でよかったと感じたことは、素晴らしい研修医の同期・先輩に恵まれたことです。1・2年目合わせて30人という適度な人数で、私達の代は東京医大だけでなく他学出身者も多く、1年経った今、なんでも相談できるかけがえのない存在となっています。また、自ら学ぶ姿勢の強い人が多く、先輩方が開催する勉強会等に進んで参加し、全体で高め合おうという意識もあります。

素晴らしい人たちに囲まれた研修生活は一生の宝物になると思います。当院に興味を持っていただき、一緒に働けたら嬉しいです。

帝京大学卒
研修医2年目

研修面も生活面ともに充実しています

私は他大学出身ということもあり、不安を抱きながら研修を開始しましたが、同期・指導医含め出身大学など関係なく接してくださり、先生方の熱心な指導やメディカルスタッフの方々のおかげで、卒後臨床研修センターのサポートに支えられ、充実した研修医生活を送っています。

当院は大学病院と市中病院の両方の要素を兼ね備えています。大学病院ならではの高度な設備、環境が整っており、指導医からの丁寧なフィードバックを受けつつ研修医が積極的に診察を行う事ができ手厚い指導が受けられます。また、当院は3次救急受入病院であり、救命救急センターに力を入れています。救命救急センターでの研修に加え、当直では救急車対応を指導医と行います。2次救急では研修医がファーストタッチを行う事が多く自分で方針を決め検査などのオーダーを出しアセスメント・プランを立て指導医と相談しながら診察していきます。最初は大変ですがとても勉強になります。さらに、1年目研修時には2週間に1度の勉強会があり、様々な診療科の基本的な手技等を学ぶことができます。

生活環境としては、研修医寮が病院の敷地内にあることが良い点だと思います。当直の際には、待機時間に寮に戻り仮眠をとりながら待つことができるため、とても過ごしやすと感じています。また、寮は綺麗で家具も揃っており、何かあれば常駐の管理人さんが相談に乗ってくれます。同じ寮に多くの研修医が住んでいるため、共に食事等に出かける時間も取りやすく、寮内の共有スペースで過ごすこともでき、ストレスが溜まりにくい環境だと思います。

以上のように、当院の魅力は文章では伝えきれないほど多くの点があります。少しでも気になる、研修してみたいと思う方はぜひ見学にお越しください。

■ 研修理念 ■ 東京医科大学八王子医療センター「臨床研修の理念」

東京医科大学の校是である“正義・友愛・奉仕”のもと、以下の3つの理念に則り臨床研修を実施します。

- 1) 患者さんと信頼関係を築き、安心・安全な医療を提供できる医師を育成する。
- 2) 地域医療機関と連携して質の高い医療を提供できる医師を育成する。
- 3) 人間性豊かで人類の福祉と幸せの実現に貢献できる医療人を育成する。